



海を守ろう！ デポジロウ

-名古屋市立大学人文社会学部伊藤ゼミ-

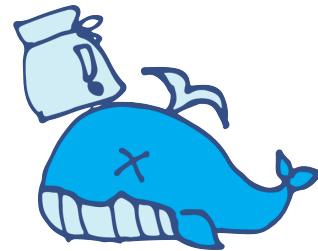
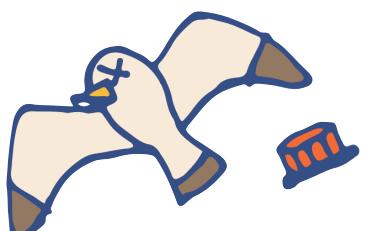
とある子ども達が
海に遊びに行きました



今、海はプラスチックごみで汚されているんだ。
ぼくは苦しんでいる海の仲間を助けるために、毎日勉強しているよ。



こんにちは！
ボクはカメの
デポジロウ！



この問題は、ゴミのポイ捨てや、
プラスチックの使いすぎが
原因なんだ。

ぼくらに、何か
できることは
ないかな！？
カメさんたちを
助けたい！！



実は、
デポジット制度と
いうものが
解決の手がかりに
なるかも
しれないんだ。



私たちは海を汚して
しまっているの！？
知らなかつた……！



デポジット制度とは？

① 容器分の値段を上乗せし販売



¥100



¥120

デポジット金
+¥20

ペットボトルは
タダじゃないよ！



② 消費後、容器を返却すると、デポジット金が返却

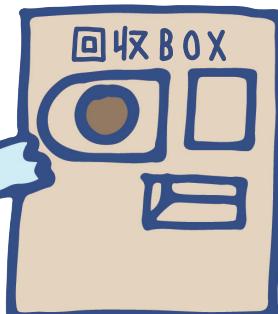


飲んで…。



返すと…。

ラベルや
キャップを外し
洗って返すよ！



デポジット金
¥20が
返ってくる！



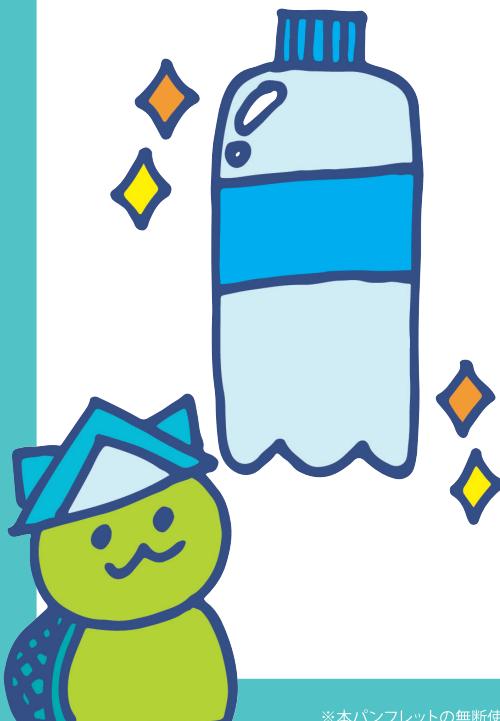
ペットボトルは
借りているもの なのだ!!

私たちが普段買って、捨てているペットボトルは
私たちのものではない。

全て借りているものであり、適切に返す義務があるのだ。

借りの哲学 とは??

私たちが使ってる全てのものは
地球からの「借り物」であるという考え方。



これなら
ぼくたちにもできる！

